

JISC2110 規格試験に準拠！ 半導体・絶縁材料評価試験装置

簡単試験

設定からデータ測定までJISC2110の規格試験に対応した自動試験ソフト「E-safety player」を用意しております。



JISC2110対応試験
ソフトウェア



7470 series 超高電圧耐圧試験器
最大20kV

治具対応



気中治具装置

油中治具の他に気中治具もカタログ品として準備。仕様に悩まず購入可能です。

高温対応



油中治具装置

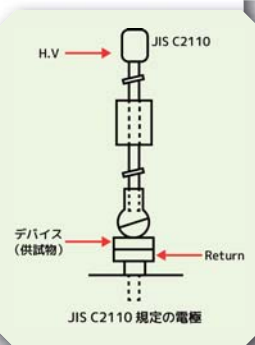
標準品で200℃、特注品で250℃まで対応！半導体のジャンクション温度も簡単に再現可能です。

コンパクト

20kVまで出力可能な耐電圧試験器でありながらもコンパクトな設計！気中・油中電極治具と合わせても机上で使用できます。

規格対応

JISC2110規定と電極治具を計5種準備！



JISC2110 規格試験について

本評価試験装置は、以下試験規格に準拠しております。

試験方法	短時間(急速昇圧)試験	20秒段階昇圧試験 (60秒段階昇圧試験)	低速昇圧試験120~240秒 (超低速昇圧試験300~600秒)
試験内容 (JISC2110より 抜粋)	一般的に10~20秒で絶縁破壊が起こるよう昇圧速度を選択し電圧を印加する試験です。昇圧速度は、100V/s、200V/s、500V/s、1000V/s、2000V/s、5000V/sから選択します。多くの種類の材料に対して、一般的に用いられる電圧昇圧速度は、500V/sとなります。ただし成型材料に関しては、IEC60296とのデータ比較可能な測定値を得る為に、2000V/sの電圧上昇速度を推奨されております。	短時間試験から予想される絶縁破壊電圧の40%を印加し、この電圧で20秒(60秒)加えても破壊しなければ、規定の段階電圧に従い、順次20秒(60秒)ずつ高い電圧を加え破壊するまで続ける試験です。絶縁破壊の強さは20秒に耐えた最も高い電圧に基づいて決定されます。	予想される絶縁破壊電圧の40%から一定速度で昇圧する試験です。昇圧開始後120~240秒(300~600秒)の間に絶縁破壊が起こるように昇圧速度を選択します。昇圧速度は1V/s、5V/s、10V/s、20V/s、50V/s、100V/s、500V/s、1000V/sから選択します。
上記試験を 7470 Seriesで 行った場合	<p>7470 Seriesで標準対応です。</p>	<p>Opt. 7011/Opt.7012連続印加オプションを追加することで対応可能となります。</p>	

超高電圧耐圧試験器

7470 Series

¥601,000~



- 出力電圧AC10kV/20kV、DC12kV/20kVの4機種をラインナップ
- JISC2110に準拠した昇圧試験方法ならびに段階昇圧試験に対応可能(連続電圧印加試験機能オプション)

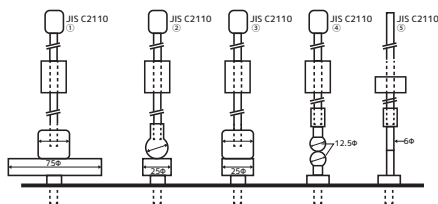
気中電極治具装置

7470 Series 用治具

価格はお問い合わせください。



- 気中試験用の7470 Series専用治具装置を標準品でご提供
- JISC2110規定の電極治具で試験可能
- 扉開閉時に高電圧出力をシャットダウンする安全設計



電極治具はJISC2110にて規定されている5つの電極から選択可能です。

油中電極治具装置

7470 Series 用治具

価格はお問い合わせください。



- 温度設定可能な油中試験用の7470 Series専用治具装置を標準品でご提供
- JISC2110規定の電極治具で試験可能
- 扉開閉時に高電圧出力をシャットダウンする安全設計
- 温度可変200℃、特注で250℃までの対応も可能

●この広告の記載内容は、2017年11月現在のものです。 ●ご購入につきましては、最新の仕様・価格・納期をご確認ください。 ●記載されている会社名・製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。 ●記載の仕様・形状等は改良等により予告なしに変更されることがあります。

KG KEISOKU GIKEN 株式会社 計測技術研究所

パワーエレクトロニクス事業部 営業部

日吉事業所 〒212-0055 神奈川県川崎市幸区南加瀬4-11-1

TEL 044-223-7950 FAX 044-223-7960

大阪オフィス 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町15-11 江坂石周ビル4F

TEL 06-6387-1039

E-mail : PWSales@hq.keisoku.co.jp http://www.keisoku.co.jp/pw/

お気軽にお問い合わせください。



フォーマすくん